

プラセンタ注射についてのご説明

当院で使用するプラセンタは「ラエンネック」という昭和34年に承認された医療用医薬品ヒトプラセンタを用いております。

国内の安全なヒト胎盤を原料にした注射薬で、多種のアミノ酸を含有しています。発売以来、重大な副作用はありませんので、安全にご使用いただけます。

◎ 次の病気・症状改善に使います

歯周炎・根端性歯周組織炎・外科手術後の創傷治癒促進等

◎ 次のような副作用があります

注射部位の疼痛、過敏症（発疹・発熱・掻痒など）、注射部位の硬結などが起こる場合があります。その場合は担当医師にお申し出ください。

◎ ウィルスや細菌などに対する安全性

妊婦さんからプラセンタを提供してもらう際、肝炎やエイズなどの感染症はもちろん、ウィルス疾患、性病などもチェックされます。

そして採取したプラセンタは薬液処理、乾熱滅菌処理、高圧蒸気殺菌処理などが行われます。たとえウィルスや菌があったとしてもこれらの処理によってすべて死滅します。

客観的に見て、ヒトプラセンタの安全性は、動物性のプラセンタよりも遥かに高いと言えます。

◎ 変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)等に対する安全性

プラセンタはヤコブ病などの感染を防ぐ為、胎盤を提供してくださる方に対して、BSEが流行した英仏などへの海外渡航歴などについて問診を実施し、問題のある方の胎盤は原料として使用しておりません。また、感染症が伝搬したとの報告は現在まで国内及び海外ともありません。

しかし変異型クロイツフェルト・ヤコブ病などの伝搬リスクを理論的には完全に否定することは出来ません。このため、プラセンタ注射をされた方は、献血を控えることが求められています。

同意書

すわ歯科診療所 殿

このたび、プラセンタ治療を受けるにあたり、その内容を担当医師から説明を受け、了承しましたので、治療に同意いたします。

平成 年 月 日

氏名